

「中国地方在住者からみた中国地方の観光地の実態と魅力度および コロナ禍による旅行に対する意識変化調査」について

一般社団法人中国経済連合会（会長 荻田知英）は、公益社団法人日本観光振興協会中国支部（支部長 佐々木茂喜）と共同で、この度、中国地方在住者を対象に実施した標記調査結果を報告書にとりまとめましたので、お知らせします。

本調査は中国地方の観光振興の方策を検討するため継続的に実施しており、中国地方の観光エリア毎の訪問経験、訪問希望等を把握することにより中国地方の観光地の実態について明らかにしたうえで、今後の満足度向上・イメージアップ方策について検討し、観光振興に向けた基礎資料となるよう報告書としてとりまとめております。

また今回は、新型コロナウイルス感染拡大による旅行に対する意識変化についても併せて調査しております。

1. 調査手法・サンプル数等

- ・実施日 2020年12月11日～16日
- ・調査手法 インターネット調査により実施
- ・サンプル数 中国地方圏 750件
(各県150件：18～29歳、30～49歳、50～79歳の3階層50サンプルずつ)
- ・観光エリアの設定（別紙参照）

2. 主な調査結果

- 「訪問経験（訪問率）」のある観光エリア上位3傑は広島（86.0%）、宮島（84.3%）、出雲（78.8%）、2008年度調査と比較して10ポイント以上増加した観光エリアは北栄、しまなみ海道、呉・江田島となっている。
- 「訪問経験の有無にかかわらず行ってみたい（訪問ニーズ）」観光エリア上位3傑は宮島（84.4%）、出雲（81.5%）、玉造温泉（76.8%）となっている。また、49観光エリアのうち42エリアで50%を超えており、2008年度調査（同34エリア）と比較すると、中国地方の訪問ニーズは高くなっている。
- 「訪問経験があり、また行きたい（リピート希望率）」観光エリア上位3傑は、宮島（89.9%）、玉造温泉（88.5%）、出雲（87.6%）、満足度が特に高い観光エリア（サンプル100名以上）上位3傑も同エリアとなっている。

- 「行ったことがないが、行ってみたい（訪問希望率）」観光エリア上位3傑は、鳥取（64.6%）、玉造温泉（62.4%）、出雲（61.0%）、期待度が特に高い観光エリア（サンプル100名以上）上位3傑は鳥取、出雲、隠岐となっている。
- 「GoTo トラベルキャンペーン」を利用した人あるいは利用する予定の人は3割。約半数は利用する予定がないと回答し、理由としては「コロナウィルス感染が心配」が6割と最多、男女別では女性、年代別では50～79歳の割合が多い。
- 国内旅行に関し、コロナ禍前と比べて新たに重視する項目としては、「旅行先での安全対策徹底（43.9%）」、「近場の旅行（22.9%）」、「自家用車等での移動（20.3%）」が上位を占めている。

（注）パーセンテージ等は回答者数に対する回答割合

3. 調査結果を踏まえた観光地の対応方策

○満足度向上に向けた取り組み

- ・2008年度調査結果と比較し、リピート希望率や満足度評価の向上が顕著な玉造温泉では、2000年代前半には複数の旅館が廃業するなど観光地として危機的状況にあったが、その後の地元旅館関係者を中心としたまちづくり専門会社（株式会社玉造温泉まちデコ）の設立、地域団体商標の登録や歩行空間の整備等で成果を上げており、こうした地域全体での取り組みが必要。

○イメージアップ（期待度向上）に向けた取り組み

- ・イメージ形成の情報源を年齢別にみると、インターネット上の観光情報は各世代に活用されているが、50歳以上はテレビ・ラジオ、旅行ガイドブック、30歳未満はインターネット上の口コミ情報の活用割合が高く、世代間で利用する情報媒体に差異があることが分かった。今後のイメージアップに向けて、ターゲット年代別に情報発信媒体を使い分ける必要がある。

○コロナ禍による意識変化への対応

- ・国内旅行に対する意識変化を踏まえ、観光地での感染予防対策徹底に加え、マイクロツーリズムへの対応が重要であり、当面は近場の観光客に地域の魅力を知ってもらう取り組みを継続していく必要がある。

以上

- ・本調査結果は、当連合会ホームページに掲載しています。
URL <http://www.chugokukeiren.jp>（中国経済連合会トップ－提言・要望・報告）
- ・調査内容に関するご質問等ございましたら、下記までご連絡ください。
中国経済連合会（担当：島末 TEL：082-242-4511 FAX：082-245-8305）

(別紙)

観光エリアの設定

中国5県の観光動態調査で設定されているエリアをベースとして、観光入込客数の多い観光エリアを中心に、各県10エリア程度を設定した。

観光エリアのイメージや内容をわかりやすくするため、観光エリアの名称だけでなく、そこに含まれる代表的観光資源について3つ程度付記した。

観光エリア及び代表的観光資源

鳥取県	1. 鳥取 (鳥取砂丘、浦富海岸、仁風閣など)
	2. 智頭 (石谷家住宅、若桜鉄道、氷ノ山など)
	3. 倉吉 (白壁土蔵の町並み、三徳山三仏寺など)
	4. 三朝温泉
	5. 羽合 (羽合温泉、東郷温泉、燕趙園など)
	6. 北栄 (コナン通り、青山剛昌ふるさと館など)
	7. 大山 (大山、スキー場、植田正治写真美術館、とっとり花回廊など)
	8. 米子 (皆生温泉など)
	9. 境港 (水木しげるロード(記念館)など)
島根県	10. 松江 (松江城、小泉八雲旧居、堀川巡り、宍道湖の夕日など)
	11. 玉造温泉
	12. 出雲 (出雲大社、一畑薬師、島根ワイナリー、日御碕灯台など)
	13. 奥出雲 (鬼の舌震、亀嵩温泉、絲原記念館(たたら製鉄)など)
	14. 安来 (足立美術館、清水寺など)
	15. 石見銀山 (石見銀山、三瓶山、温泉津温泉など)
	16. 浜田 (石見海浜公園、アクアス(水族館)など)
	17. 邑南 (香木の森公園、瑞穂ハイランド(スキー場)など)
	18. 津和野・益田 (太鼓谷稲成神社、安野光雅美術館、雪舟庭園など)
19. 隠岐 (隠岐国分寺、玉若酢命神社、知夫赤壁など)	
岡山県	20. 岡山 (後樂園、岡山城など)
	21. 吉備路 (吉備津神社、備中国分寺など)
	22. 倉敷 (美観地区、大原美術館など)
	23. 児島・玉野 (鷲羽山、瀬戸大橋架橋記念館、下津井、渋川海岸など)
	24. 備前 (閑谷学校、備前焼、日生諸島など)
	25. 牛窓 (牛窓オリーブ園、海水浴場など)
	26. 高梁 (備中松山城、吹屋ふるさと村など)
	27. 津山 (新庄がいせん桜、城東の町並みなど)
	28. 蒜山高原
29. 美作三湯 (湯原温泉、奥津温泉、湯郷温泉)	

広島県	30. 広島（平和公園、原爆ドーム、お好み村など）
	31. 宮島（厳島神社、弥山、みやじマリン（水族館）など）
	32. 呉・江田島（大和ミュージアム、旧海軍兵学校など）
	33. 竹原（町並み保存地区、大久野島など）
	34. 尾道（千光寺公園、社寺巡り、映画ロケ地など）
	35. しまなみ海道（耕三寺、平山郁夫美術館など）
	36. 福山（鞆の浦、ばら公園、ふくやま美術館など）
	37. 三次・庄原（三次ワイナリー、帝釈峡、国営備北丘陵公園、奥田元宋・小由女美術館など）
	38. 安芸高田（土師ダム、神楽門前湯治村など）
	39. 芸北（三段峡、温井ダム、スキー場など）
山口県	40. 下関（海峡ゆめタワー、海響館（水族館）、唐戸市場、赤間神宮など）
	41. 山口（サビエル記念聖堂、湯田温泉、雪舟庭、瑠璃光寺五重塔など）
	42. 秋吉台・秋芳洞
	43. 萩（松下村塾、松蔭神社、萩博物館など）
	44. 長門（湯本温泉、青海島、金子みすゞ記念館、角島大橋など）
	45. 宇部・山陽小野田（ときわ公園、焼野海岸、産業観光など）
	46. 防府（防府天満宮、周防国分寺、毛利庭園など）
	47. 周南・下松・光（笠戸島、回天記念館、室積海岸、虹が浜など）
	48. 柳井・周防大島（白壁の町並み、片添ヶ浜など海水浴場、サザンセットなど）
	49. 岩国（錦帯橋、岩国城、白蛇、美川ムーバレーなど）

以 上